

若年者ものづくり競技大会 電気工事職種 Q & A

競技課題 1 ページ 全般

Q 1. 「……指定寸法墨は完成後も消さずに残しておくこと。」とあるが、寸法以外の線については、残しておいても良いか。

また、金属管等の加工のための線についても残しておいても良いか。

A 1. 寸法以外の線については、施工上必要なものであれば残しておいても構いません。金属管等加工のための線についても、施工上必要なものであれば残しておいても構いません。

競技課題 1 ページ 全般

Q 2. 6. 「支給材料の中には余るものもあるが、競技中の材料の追加および取替えなどは減点の対象とする。」とあるが、ステップルやリングスリーブなども減点対象となるか。

A 2. ステップルやリングスリーブなども、競技中の追加は減点の対象となります。

Q 3. コンベックスの先端にカルコを取り付けるための加工（L字部分を取り除き、カルコが固定できるような金具を取り付ける）は可能ですか。

A 3. 可能です。

Q 4. 上述の加工が可能である場合、カルコが取り外しできないようになっている場合でもその箇所はコンベックスの穴としてカウントされますか。  
また、カルコを固定する箇所が穴ではない場合（挟み込みなど）はどうでしょうか。

A 4. カルコが取り外しできなくても穴を使って固定していればカウントされます。カルコを固定する箇所が穴でない場合はカウントしません。

Q 5. 別紙 1 の基本工具等については、同じものを 2 つ使用してもかまいませんか。（例えば、加工したコンベックスと加工してないコンベックスの 2 種類のような）

A 5. 2 つ使用しても構いません。

Q 6. 別紙 1 の基本工具等のベンダは 90 度曲げができるものも含まれます。

A 6. 含まれます。

Q 7. ゴムブッシングの取り付け方向に指定はありますか。

A 7. 指定はありません。

Q 8. 特定の箇所にマーキングしておらず、通常の定規のような目盛が付いている自作のスケールは使用可能ですか。

A 8. 課題の寸法（特定の寸法）を示さない、通常のスケールの目盛りであれば使用可能です。

Q 9. ベルトに取り付けることができるパーツボックス（ネジ等を入れるようなもの）は工具差し又は収納箱にはいりますか。

A 9. 入ります。

Q 10. ボックス等の取付位置用寸法治具ですが、この治具を使用する場合の基準は取り付ける器具の中心ではなく、別なところ（例えば指定寸法墨など）としても問題ありませんか。

A 10. 指定寸法墨から取る治具は、今回の競技課題しか使用できない治具とみなされますので使用禁止です。

Q 11. 基準墨及び指定寸法墨以外に補助的に打った墨について、器具等で隠れない箇所については表したままでも問題ありませんか。

A 11. 施工上必要なものであれば残しておいても構いません。

Q 12. 支給材料をみると、合成樹脂製可とう電線管サドルの個数が、17 個となっていて、施工図をみると、PF 管が6箇所あり、個数が少し微妙な具合になるのですが、PF 管用サドルは、17 個でよろしいでしょうか。

A 12. PF 管用サドル 17 個以内で作成できる課題としています。

Q 13. 競技課題の全般の3の①に「各箇所の90度曲げの内側半径は、金属管及びPF巻については管内径の6倍以上とし、その許容誤差は、プラス10%、マイナス0%以内とする」とあります。今回の課題のPF管は、90度曲げの箇所はなくS字曲げとなっておりますが、その場合においても曲げ部分については上記の条件が該当しますか

A 13. S字曲げについても管内径の6倍以上で施工してください。

Q14. Q13 の条件では6倍「以上」となっていますが、プラスの許容誤差が10%設定されています。これは「曲げの内側半径は管内径の6倍。ただし、管内径の6倍の値の110%までは許容。」ということよろしいでしょうか。

A14. 管内径の6倍の値の110%までの許容です。

Q15. 支給品のアウトレットボックスについているなべ小ねじは、ついたまま支給され、ついたまま完成させるようにするのでしょうか。

A15. アウトレットボックスのなべ小ねじは、完成時には全て取り外しておいてください。材料点検時に取り外していただけたら、こちらで回収致します。

Q16. 作業台についてですが、各選手、様々な台を用意しておりますが、大きさの制限などはあるのでしょうか？

床からの高さが50 cmくらいのもので良いのでしょうか？

A16. 作業台についての高さに制限はありませんが、作業スペースが限られているので、作業性を考慮した大きさにしてください。

Q17. 工具等搬入日の下見の日、作業台を組み立てる時間はありますか？

A17. 組み立てるのに多くの時間を要しないのであれば、大丈夫だと思います。

Q18. 配線器具加工などを加工する際、床にあぐらをかいて座るような体勢での作業は減点になるのでしょうか？（立ち膝までなら良いとか）

A18. 作業態度も採点されます。作業を行うにあたり、著しくふさわしくない体勢での作業は減点の対象となる可能性があります。

Q19. 持参工具に作業養生シートとありますが、材質や大きさに規定はありますか？

A19. シートに規定はありませんが、作業スペースからはみ出さないようにお願いします。

Q20. (Q19の) シートは、金属管加工の際、パイプベンダの下端部の養生も兼ねるものが良いのでしょうか？ベンダの養生は、ベニアなどの方が良いのでしょうか？

A20. シートがパイプベンダの下端部の養生も兼ねたものでも構いません。ベンダの養生は下端にベニアを敷く代わりに、床にキズが付かない程度にベンダの下端にビニルテープを巻いたものでも構いません。

Q21. 墨出し用スケールについて、複数持ち込みは可能でしょうか？

また、課題寸法にての穴開けは禁止とのことでしたが、基準墨の直角を出すための任意の寸法での穴開けは良いのでしょうか？（1500mm、1600mm など）

A21. スケールは複数持ち込んでもかまいませんが。概要に示すとおりスケールの穴あけは2箇所限定です。複数持ち込んだ全てのスケールの穴の合計が2箇所までです。

Q22. 下見時に工具材料展開があると思いますが、連用取付枠を配線器具に仮置きをしてもよろしいでしょうか？ドライバーでの本締めはしません。配線器具に乗せるだけです。

A22. 課題に応じて「取付枠に器具を仮置きする」、「配線器具に乗せる」、は作業とみなします。作業は競技開始後をお願いします。

Q23. DS38443で購入時にブランクカバーや塗代カバーを取り付けるビスがついています。各コネクタのロックナットと干渉、また、ノック穴をあけるときに干渉いたします。下見時に外してよいのか？外されて支給でしょうか？本番時にはずしてコネクタ等取付後もビスは取り付けない、のどちらかに当てはまりますでしょうか？それか別の状態でしょうか？

A23. アウトレットボックスのなべ小ねじ（ブランクカバーや塗代カバーを取り付けるビス）は、完成時には全て取り外した状態とします。材料点検時に取り外してください、こちらで回収致します。

Q24. 競技パネルは横張上下、縦貼り左右のどちらでしょうか？

A24. 縦貼り左右の予定です。